WebS@T

操作マニュアル

Version 1.1.3

2009年1月

年月日	Ver	内容
2008/10/29	初版	
2008/11/10	1.01	マスタ URL 取得時の注意書き追加
2009/1/5	1.02	URL 変更·追加
2009/1/9	1.1.3	管理者用マニュアルに合わせるため

[目次]

I.	はじぬ	かに	2
	1 操化	「Fマニュアルについて	2
	2 操化	 	3
	3 Wel	bS@T 概要	3
	3.1.	システム機能	
	3.2.	ひざん検知システムインタフェース	
II.	基本指	操作編	5
	1 🗆 2	ブイン	
		・	
	3 監視	見 URL 登録	8
	4 監視	見 URL の変更・追加・削除	13
	4.1.	マスタ URL 情報変更	13
	4.2.	監視 URL の追加	15
	4.3.	監視 URL の非監視登録	17
	4.4.	監視 URL の削除	19
	4.5.	追加 URL 削除	20
	4.6.	監視 URL の非監視登録削除	22
	4.7.	アラーム送信先の変更・追加	24
	5 非盟	監視スケジュール設定	27
	5.1.	非監視スケジュールの設定	27
	5.2.	非監視スケジュールの変更	31
	5.3.	非監視スケジュールの削除	35
	6 閲覧	达 三	39
	6.1.	設定情報の閲覧	39
	6.2.	変更・改ざん・障害履歴の閲覧	40
	6.3.	URL 追加、削除一覧の閲覧	41
	6.4.	速度測定履歴の閲覧	43
	7 フノ	ν探索	45
X	=		48

I. はじめに

1 操作マニュアルについて

WebS@T は、一般的な操作を行うための一般ユーザ操作画面と管理者のみが操作できる管理者画面とに分かれております。本マニュアルでは、WebS@T の機能、概要を記載した、「第1章 はじめに」と基本操作を行うための操作マニュアル「第2章 基本操作編」、に分かれております。

本操作マニュアルは、必要とされる部分をお読み頂くことで、ご理解頂けるように記述を心がけておりますが、 ご不明な点や不明瞭な箇所がございましたら販売元にお気軽にお問い合わせ頂きますようお願い申し上げま す。

本操作マニュアル内に記載される名称について以下の通り定義します。

名称の定義

・コンテンツ

URL の示すファイルです。ファイル以外を示す URL については本システムによる監視対象外です。

·マスタ URL

監視対象の Web サイトの先頭ページとして登録される URL です。基本的には Web サイトのトップの URL(ホームページ)であることを想定します。

・マスタコンテンツ

マスタ URL の示すコンテンツです。 通常は HTML ファイルです。

・マスタ構成コンテンツ

マスタコンテンツに記述された「FRAME」タグや「IFRAME」タグによりリンクされ、一般的な Web ブラウザで表示した時にマスタコンテンツと同時、もしくは代わりに表示されるコンテンツです。 通常は HTML ファイルです。

・(コンテンツの)変更

公開されているコンテンツを変更することです。更新と改ざんのいずれかに分類されます。

・(コンテンツの)更新

Web サイトの管理者が公開されているコンテンツを正規に変更することです。

・(コンテンツの)改ざん

悪意を持った第三者が公開されているコンテンツを許可無く変更することです。

· ¬ — +

本システムを利用してWebサイトの監視を行う利用者です。管理者と一般ユーザの2種類が存在します。

管理者

本システムの管理者であり、かつ利用者です。Web サイトの監視を特に制限なく行うと同時に、送信されるメールの内容の編集等、システム設定や一般ユーザの管理を行うことができます。

・一般ユーザ

本システムの利用者です。Web サイトの監視を行うことができます。監視可能なマスタ URL の数は、管理者により制限されます。

2 操作について

WebS@T の各種設定は WEB ブラウザを使って行います。

本操作マニュアルにおいて説明に使われているブラウザは Microsoft Internet Explorer 6.0 です。

また、本システムを操作するにあたり利用する WEB ブラウザは Microsoft Internet Explorer 6.0 を推奨します。 電子メールソフトは Outlook Express6.0 を推奨します。

3 WebS@T 概要

3.1. システム機能

WebS@T は大きく以下の機能を提供します。

1) Web サイトの定期的な監視

リモートから定期的に Web サイトを監視し、状態の変更・異常があった場合に Web サイト管理者に通知します。

2) Web サイトのリンク構成の取得

トップページからリンクをたどっていくことにより、Web サイトに公開されているコンテンツのリンク構成を取得し、リンク切れや記述誤りを見つけ出します。

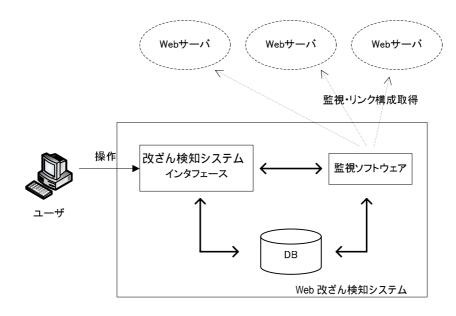
3) Web サイトの監視を行うための Web インタフェース

Web サイト管理者は本システムを利用するに当たり、Web ブラウザを使用して各種操作(登録、閲覧等)を行えます。

3.2. 改ざん検知システムインタフェース

3.2.1. 概要

改ざん検知システムインタフェースは WebS@T に対する操作を提供します。 WebS@T の利用者は監視対象の Web サイトを本インタフェースを使用して登録することにより、 Web サイトの監視を行います。



3.2.2. 機能

改ざん検知システムは大きく以下の機能を提供します。

すべてのユーザ(管理者・一般利用者)に対して提供する機能

- (1) Web サイトの登録 任意の Web サイトを監視対象として登録することができます。
- (2) Web サイトのリンク構成の取得 任意の Web サイトに公開されているコンテンツのリンク構成を取得し、その内容を表示します。
- (3) 履歴の表示 監視対象のコンテンツに更新・改ざん・障害が検出された場合にその内容を表示します。
- (4) 速度履歴の表示 監視対象 Web サイトのマスタ URL ダウンロード速度の履歴をグラフで表示します。
- (5) アラーム送信先の設定 監視対象の URL に異常が発生した場合に送信するアラームメールの送信先を登録できます。

管理者に対してのみ提供する機能

- (1) 最新アラームの表示 最新のアラーム情報を表示します。
- (2) ユーザの管理 管理者・一般利用者の両方のユーザを登録・削除できます。また一般利用者に対する利用できる機能 の制限を操作することができます。
- (3) 全ユーザへの操作 登録されたユーザに成り代わって Web サイトの登録や内容の確認が行えます。

II. 基本操作編

基本操作編では、一般ユーザが利用できる操作についてログインから簡単に説明しています。

1 ログイン

- 1) WebS@T の URL を Web ブラウザに入力します。()
 - 例) http://www.kaizankenchi.jp/
 - 上記の URL は、参考表記となります。実際に WebS@T システムにログインするためには、お客様の設定に合わせた URL をご利用ください。
- 2) お客様に配布されたログイン ID とパスワード()を利用してログインします。



WebS@T システム ログイン画面

2 一般ユーザスタート画面説明



一般ユーザ権限でのスタート画面

メニュー

一般ユーザ用の各操作画面へのリンクを提供します。現在表示中の画面へのリンクは、背景色が他のリンクとは異なります。画面の操作中に、本メニューの各リンクをクリックされますと、操作中の内容が失われます。

- (a) マスタ URL 情報一覧 ログインユーザの登録したマスタ URL 情報の一覧画面です。
- (b) マスタ URL 情報 操作中のマスタ URL 情報と一般ユーザの各操作画面へのリンクを提供する画面です。
- (c) 変更、改ざん、障害履歴 検出された「改ざん」、「更新」、「障害」、「ダウンロード遅延」の一覧や自動追従によるURL追加 削除一覧画面へのリンクです。
- (d) 速度測定履歴 マスタ URL のダウンロードにかかった時間の測定記録をグラフで表示する画面です。
- (e) 監視 URL 設定 監視 URL の設定を一覧表示する画面です。
- (f) アラーム送信先アラーム送信先の変更画面です。
- (g) スケジュール設定 マスタURLを監視しない曜日と時間帯の設定、マスタURLを監視しない日付と時間帯の設定を 一覧表示する画面です。
- (h) フル探索 フル探索の実行とその結果を表示する画面です。

[新規マスタ URL 登録]ボタン

マスタ URL を新規に登録するボタンです。

本ボタンを押すと、「1 監視先 URL 登録」へ遷移します。

マスタ URL 情報一覧

登録したマスタ URL 情報を一覧表示します。

マスタ URL 名を押すと「4.1 設定情報の閲覧」に遷移します。

削除ボタン

登録したマスタ URL を削除するボタンです。

本ボタンを押すと、「2.3 監視 URL の削除」画面へ遷移します。

3 **監視 URL 登録**

監視を行うURL の登録を行います。

監視 URL の初期登録を行う場合は、ログイン後の画面から[新規マスタ URL 登録]ボタン()をクリック頂き設定画面に進んでください。

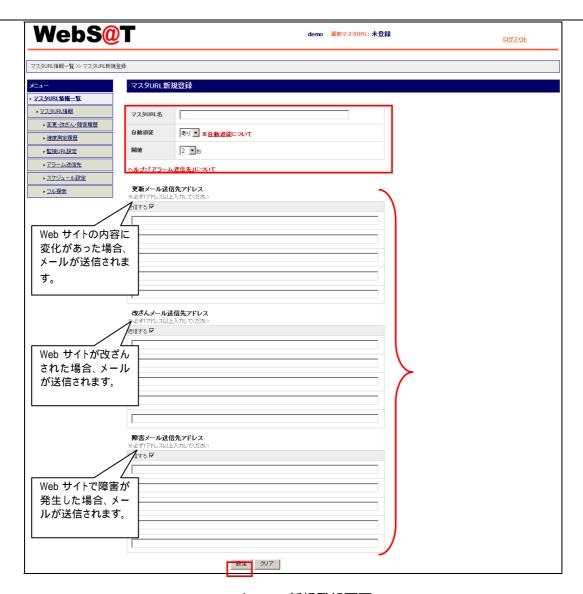
以下は設定手順、及び画面説明となります。

1) [新規マスタ URL 登録]ボタンをクリックします()



マスタ URL 情報一覧画面

(初期登録状態の場合は、マスタ URL が未登録となりますのでリストには何も表示されません)



マスタ URL 新規登録画面

2) マスタ URL 新規登録画面にて監視 URL に付ける名前や更新・改ざん・障害メール送信先を設定します マスタ URL 名、自動追従の有無、閾値の設定

マスタ URL: 監視する Web サイトの基本トップページの URL を入力します。

閾値 :ダウンロードに何秒要したら遅延と判断するかを設定します。

自動追従 :デフォルトで有に設定されていますが、必要が無い場合無にしてください。

各情報のメール送信先登録(各最大5カ所設定可能)

送信先アドレスを入力し、必要に応じて、[送信する]チェックボックスにチェックを入れます。チェックを入れなかった場合、メールは送信されません。送信先アドレスについては必ず登録が必要となります。メールの送信を希望しない場合は、[送信する]チェックボックスを外してください。

3) [設定]ボタンをクリックします()。 情報を削除する場合は[クリア]をクリックしてください。



マスタ URL 新規登録確認画面

4) 先の画面にて設定頂いた内容を確認し、誤りや修正がなければ[OK]ボタンをクリックします()。また、情報の修正を行う場合は[戻る]ボタンをクリックします。



監視 URL 設定画面

5) 監視 URL 設定画面にて監視する URL の設定、及び監視内容を設定します。

マスタ URL: 監視対象のトップページ URL を入力します。

(マスタ URL は"/"まで入力してください。"/"を入力しない場合下位リンクを取得できません。)

監視ファイル種別 : どのファイルを監視対象とするかを設定します。

リンク階層 : どのリンク階層までを監視対象とするかを設定します。1~10まで選択できます。

監視ファイル数 : 監視ファイル数を設定します。10~1000まで選択できます。

動的ファイルの監視 :動的ファイルの監視の有無の設定をします。 [初期値へ戻す]ボタン をクリックすると変更前の設定に戻ります。

マスタ URL にサイトトップの URL を入力した場合、監視ファイル種別に必ず HTML を選択してください。 監視ファイル種別を画像やアプリケーションのみにしてしまうと HTML が取得対象ではなくなるのでマスタ URL も取得せず、登録が不可能になってしまいます。

監視ファイル種別の画像やアプリケーションも同様です。

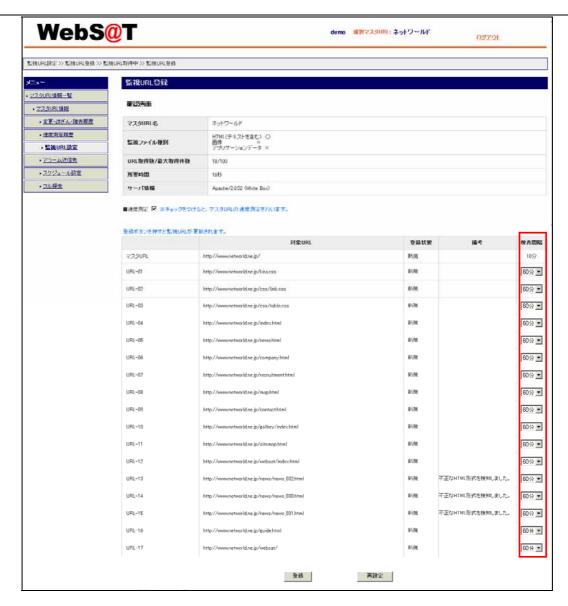
6) 監視 URL 設定画面の設定情報を確認の上、[設定]ボタン をクリックしてください。監視 URL 取得中画面に変わり自動取得を開始します。

監視 URL 設定画面の[戻る]ボタン をクリックするとマスタ URL 名とメール送信先だけ登録されます。 (この状態では監視 URL の設定が完了しておりませんので改ざん検知システムは機能しません。)



監視 URL 自動取得中画面

7) 自動取得中はこの上記の画面(監視 URL 自動取得中画面)が表示されます。取得にかかる時間は設定内容や取得先の WEB サイトにもよります。取得が完了すると自動的に確認画面が表示されますのでそれまでお待ち下さい。



監視 URL 登録確認画面

8) 監視 URL の取得が完了すると、自動的に上記の画面(監視 URL 登録確認画面)が表示されます。この画面で取得されたコンテンツ内容と改ざん・更新・障害の検査間隔を変更することができます。変更後[登録]ボタン をクリックして登録を完了してください。

改ざん・更新・障害の検査間隔の選択

検査間隔を個別にて設定することができます。頻繁にチェックを必要とするサイトの場合は検査間隔を短くすることで頻繁にチェックを行うことが可能となります。検査の間隔は $10 \sim 100$ までが $10 \sim 20 \sim 30 \sim 60$ 分から選択でき、 $101 \sim 1000$ までが $1 \sim 4 \sim 6 \sim 12 \sim 24$ 時間から選択できます。マスタ URL については基本設定のため 10 分間隔で固定となります。

検査間隔については、WEBサーバへの負荷も考慮して特別な理由が無い限り60分を推奨させて頂きます。

以上で登録作業は完了となります。登録が完了することで、監視が開始されます。

4 監視 URL の変更·追加·削除

監視 URL の設定内容変更、追加、削除の方法について説明致します。

4.1. マスタ URL 情報変更

マスタ URL 名、自動追従の変更を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



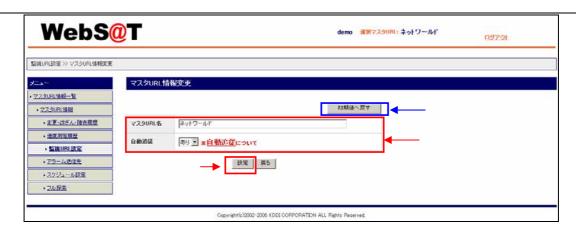
マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[監視 URL 設定]をクリックし()、[情報変更]ボタンを押します()



監視 URL 設定画面

3) 設定内容の変更を実施し()、[設定]ボタンを押します。() [初期値へ戻す]()ボタンを押すと元の設定に戻ります。 [戻る]ボタンを押すと監視 URL 設定画面に遷移します。



マスタ URL 情報変更画面

4) 設定内容を確認し、[OK]ボタンを押します()。これで変更作業は完了です。 [戻る]ボタンを押すとマスタ URL 情報変更画面に遷移します。



マスタ URL 情報変更確認画面

4.2. 監視 URL の追加

監視対象 URL の追加登録を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[監視 URL 設定]をクリックし()、[URL 追加]ボタンを押します()



監視 URL 設定画面

3) 監視対象に追加する URL を入力後、[追加]ボタンを押し、URL の追加取得を実施します()



追加 URL 一覧画面

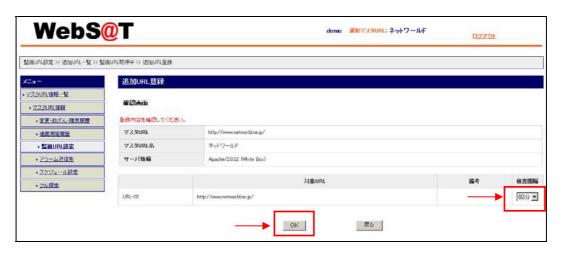
自動取得中はこの画面が表示されます。 取得終了後、確認画面に遷移します。





監視 URL 取得中画面

4) 検査間隔選択()後、[OK]ボタンを押します() [戻る]ボタンを押すと追加 URL 一覧に遷移します。



追加 URL 登録画面

4.3. 監視 URL の非監視登録

監視対象 URL(自動取得 URL)を非監視登録することによって監視、取得しないようにします。。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[監視 URL 設定]をクリックし()、削除したい URL の[非監視登録]ボタンを押します()



監視 URL 設定画面

3) [登録]ボタン()を押して確認画面へ遷移します。



非監視 URL 設定画面

4) [OK]ボタン()を押して登録完了です。



非監視 URL 設定確認画面

4.4. 監視 URL の削除

監視対象 URL(マスタ URL)の削除を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリックし()、削除対象のマスタ URL の[削除]ボタンを押します()



マスタ URL 情報一覧画面

2) 削除内容を確認し、[削除]ボタン()を押します。マスタ URL 情報が削除され、マスタ URL 情報一覧に遷移します。

[戻る]ボタンを押すと削除せずにマスタ URL 情報一覧に遷移します。



マスタ URL 情報削除画面

4.5. **追加 URL 削除**

追加済み監視対象 URL の削除を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[監視 URL 設定]をクリックし()、[URL 追加]ボタンを押します()



監視 URL 設定画面

3) 削除対象の追加 URL の[削除]ボタンを押します() [戻る]ボタン()を押すと監視 URL 設定画面に遷移します。



追加 URL 一覧画面

4) 内容を確認し、[削除]ボタン()を押します。追加 URL が削除され、追加 URL 一覧画面に遷移します。 [戻る]ボタンを押すと追加 URL 一覧画面に遷移します。



監視 URL 削除画面

4.6. 監視 URL の非監視登録削除

監視 URL の非監視登録を削除します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[監視 URL 設定]をクリック()し、[非監視 URL 表示]をクリックします()。



監視 URL 設定画面

3) [削除]ボタン()を押して非監視 URL 削除確認画面へ遷移します。



非監視 URL 画面

4) [削除]ボタン()を押して削除完了です。



非監視 URL 削除確認画面

4.7. アラーム送信先の変更・追加

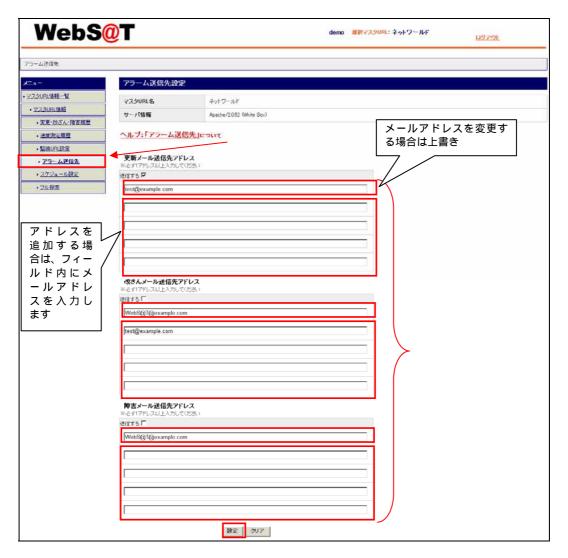
アラーム送信先のメールアドレスの変更・追加を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



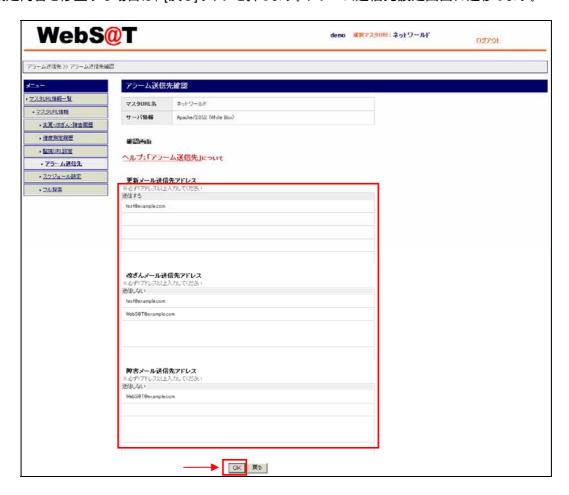
マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[アラーム送信先]をクリックし()、メールアドレスの変更·追加を実施()後、[設定]ボタンを押します()



アラーム送信先設定画面

3) 設定内容を確認し、誤りがなければ[OK]ボタンを押します() 設定内容を修正する場合は、[戻る]ボタンを押します。アラーム送信先設定画面に遷移します。



アラーム送信先確認画面

5 非監視スケジュール設定

定期的なメンテナンスなどを行う場合など監視を必要としない時間帯がある場合は、非監視設定を行うことが可能です。設定方法には、「曜日と時間帯」を指定する方法と「年月日」を指定する方法があります。

5.1. 非監視スケジュールの設定

5.1.1. 曜日と時間帯での非監視時間帯設定

1) メニュー内の「マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[スケジュール設定]()をクリックし、設定対象マスタ URL の[定期非監視設定 追加]ボタン ()を押します。



非監視スケジュール表示画面

3) 監視非対象とする「曜日」、「時間帯」を選択()し、[追加]ボタンを押します() (例)月曜の11時~20時を監視非対象時間とする



定期非監視設定画面

4) 設定内容に誤りがないかどうかを確認し、[OK]ボタン()を押します。 設定内容を修正する場合は、[戻る]ボタンを押します。定期非監視設定画面に遷移します。



定期非監視設定確認画面

5) 1)~4)で設定した非監視対象時間が表示されます。()



非監視スケジュール表示画面

5.1.2. 年月日と時間帯での非監視時間帯設定

1) メニュー内の「マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[スケジュール設定]をクリック()し、設定対象マスタ URL の[不定期非監視設定 追加]ボタンを押します()。



非監視スケジュール表示画面

3) 監視非対象とする「日付」、「時間帯」を選択()し、[追加]ボタンを押します() (例)2008年4月1日の11時~12時を監視非対象時間とする



不定期非監視設定追加画面

4) 設定内容に誤りがないかを確認し、[OK]ボタンを押します() 設定内容を修正する場合は、[戻る]ボタンを押します。不定期非監視設定画面に遷移します。



不定期非監視設定確認画面

5) 1)~4)で設定した非監視対象時間が表示されます。()



非監視スケジュール設定画面

5.2. 非監視スケジュールの変更

設定したスケジュールの変更を行います。

5.2.1. 定期非監視設定の変更

定期非監視設定の変更を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[スケジュール設定]()をクリックし、設定された定期監視設定の[変更]ボタン()を押します



非監視スケジュール設定画面

3) スケジュールの変更を行い()、[変更]ボタン()を押します。 [戻る]ボタンを押すと非監視スケジュール表示画面に遷移します。 [初期値へ戻す]ボタン()を押すと元の設定に戻ります。



定期非監視変更画面

4) 設定内容に誤りがないかどうかを確認し、[OK]ボタン()を押します。 [戻る]ボタンを押すと定期非監視変更画面に遷移します。



定期非監視変更確認画面

5.2.2. 不定期非監視設定の変更

不定期非監視設定の変更を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[スケジュール設定]()をクリックし、設定された不定期監視設定の[変更]ボタンを押します ()。



非監視スケジュール表示画面

3) 監視非対象とする「日付」、「時間帯」を選択()し、[変更]ボタン()を押します。 [戻る]ボタンを押すと非監視スケジュール表示画面に遷移します。 [初期値へ戻す]ボタン()を押すと元の設定に戻ります。



不定期非監視変更画面

4) 設定内容に誤りがないかどうかを確認し、[OK]ボタン()を押します。 [戻る]ボタンを押すと不定期非監視変更画面に遷移します。



不定期非監視変更確認画面

5.3. 非監視スケジュールの削除

5.3.1. 定期非監視設定の削除

定期非監視設定の削除を行います。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) メニュー内の[スケジュール設定]()をクリックし、設定済みの定期監視設定の[削除]ボタン()を押します



非監視スケジュール表示画面

3) 削除内容を確認し、[削除]ボタン()を押します。 [戻る]ボタンを押すと非監視スケジュール表示画面に遷移します。



定期非監視削除確認画面

5.3.2. 不定期非監視設定の削除

設定済みの不定期非監視設定を削除します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、設定を行うマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧画面

2) [スケジュール設定]()をクリックし、設定された不定期監視設定の[削除]ボタン()を押します。



非監視スケジュール表示画面

3) 削除する対象に誤りがないかどうか確認し、[削除]ボタンを押します()。 [戻る]ボタンを押すと非監視スケジュール表示画面に遷移します。



不定期非監視削除確認画面

6 閲覧

設定情報や監視対象の変更・改ざん・障害履歴、マスタ URL ダウンロード時間の遅延履歴等を閲覧します。

6.1. 設定情報の閲覧

監視 URL 情報などの設定情報を閲覧します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、閲覧対象のマスタ URL 名をクリック()します。



マスタ URL 情報一覧

2) マスタ URL 情報画面が表示されます()。



マスタ URL 情報画面

マスタ URL 情報

登録したマスタ URL 情報を表示します。

- (a) マスタ URL マスタ URL を表示します。
- (b) マスタ URL 名マスタ URL の名前を表示します。
- (c) サーバ情報 マスタ URL のファイルが置いてあるサーバの情報を表示します。

- (d) 登録年月日 マスタ URL ごとの監視 URL の件数を表示します。
- (e) 登録変更年月日 マスタ URL 情報を変更した日時を表示します。

6.2. 変更・改ざん・障害履歴の閲覧

監視対象の変更・改ざん・障害の履歴を閲覧します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、閲覧対象のマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧

2) メニュー内の[変更·改ざん·障害履歴]をクリック()し、閲覧対象の履歴表示開始日と終了日を選択() 後、[表示]ボタンを押します()。対象時間帯のアラーム履歴が表示されます()。



変更・改ざん・障害履歴画面

6.3. URL 追加、削除一覧の閲覧

自動追従によって追加、削除された URL の一覧を閲覧します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、閲覧対象のマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧

2) メニュー内の[変更・改ざん・障害履歴]をクリック()し、[追加削除一覧]ボタンを押します()。



監視 URL 設定画面

3) 一日ずつ追加 URL()、削除された URL()が表示されます。 [次の日]ボタン()、又は[前の日]()ボタンを押すことで日付ごとに結果を表示します。



自動追従結果一覧画面

6.4. 速度測定履歴の閲覧

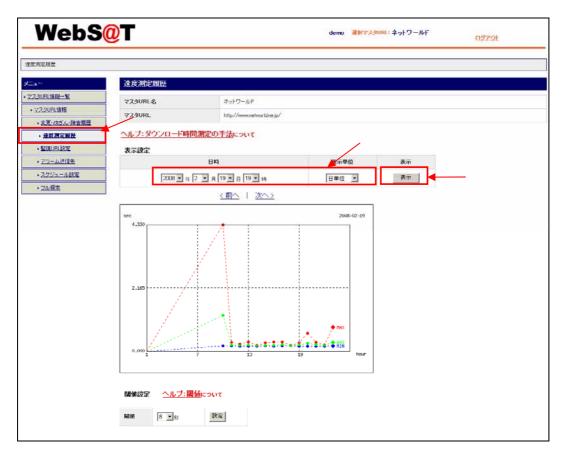
監視対象 URL のダウンロード時間履歴を閲覧します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、閲覧対象のマスタ URL 名をクリックします()。



マスタ URL 情報一覧

2) メニュー内の[速度測定履歴]をクリック()し、表示対象の日時、表示単位を選択()後、[表示]ボタンを押します()。



速度測定履歴画面

(a) 速度測定履歴のグラフ の「グラフ表示設定」に基づき、速度測定の記録をグラフで表示します。

(b) 閾値設定

ダウンロード速度遅延の閾値を設定します。

プルダウンメニューから閾値を選び、[設定]ボタンを押すと閾値を変更することができます。閾値は $1 \sim 10$ 秒の間の値で設定可能です。

7 フル探索

マスタ URL からリンクを辿って同サーバ内のファイルのリンク情報を取得します。

1) メニュー内の[マスタ URL 情報一覧]をクリック()し、閲覧対象のマスタ URL 名をクリックします()。



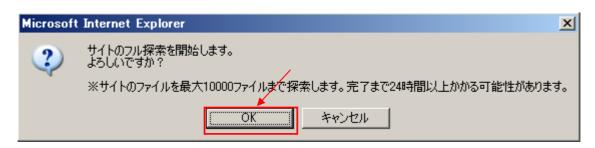
マスタ URL 情報一覧

2) メニュー内の[フル探索]をクリック()し、探索対象のマスタ URL の[再探索]ボタンを押します()。



フル探索画面

3) 以下のようなメッセージが表示されたら、[OK]ボタンを押します()。フル探索が開始されます。
フル探索は、監視 URL 内のリンクを解析し、同一ドメイン内のファイルを 10000 ファイルまで確認しますのでサイト規模によっては完了までに 24 時間以上かかる場合がございます。



4) 別ウィンドウで以下のようなメッセージが表示されたら、[閉じる]ボタンを押し()、しばらく待ちます。



フル探索実行中画面

5) フル探索で取得した全リンク情報を表示します。 [詳細表示]ボタン()を押すとフル探索結果の詳細を表示します。 [再検索] ボタンを押すと、再度、フル探索を実行します。



フル探索結果画面

(a) 種類

フル探索結果をテキスト(HTML を含む)、画像、アプリケーション、その他、障害(リンク切れを含む)に分類し、全体から見た割合を表示します。

- (b) 状態
 - フル探索結果を正常、リンク切れ、障害に分類し、全体から見た割合を表示します。
- (c) 平均ダウンロード時間 種類ごとの平均ダウンロード時間とフル探索にかかった時間を表示します。
- 6) フル探索結果の詳細を表示します。

マスタ URL 情報

マスタ URL 名、マスタ URL、前回フル探索を実施した時刻を表示します。

ウインドウを閉じる

フル探索結果画面を閉じます。

フル探索結果

フル探索結果の詳細を表示します。

標準は背景色無しです。

URL の背景色が黄色の場合、該当 URL は、リンク切れです。リンク切れとは、HTTP の応答コードにて、1xx 受信・2xx(200 以外)受信・3xx 受信・4xx 受信・5xx 受信のいずれかの場合を指します。 URL の背景色が灰色の場合、該当 URL は、取得失敗(又は取得前)です。取得失敗とは、取得中・接続失敗・タイムアウトのいずれかの場合を指します。



フル探索結果詳細表示画面

メモ	
	-



